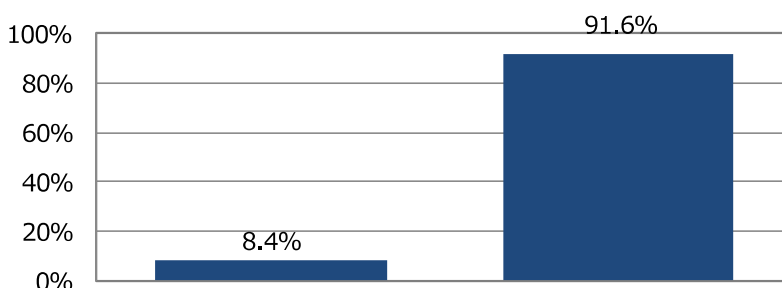


(8) ②有給インターンシップの実施への関心有無について

(単一回答)

有給インターンシップの実施状況について、「元々計画していない」と回答した事業所に対して、関心有無について尋ねたところ、「関心なし」の割合がもっとも大きく、91.6%であった。

- 売上高規模別、業種別による大きな差異は見られなかった。



		n数	関心あり	関心なし
全体		1,081	91 8.4%	990 91.6%
売上高規模別	01_5,000万円未満	228	19 8.3%	209 91.7%
	02_5,000万円～1億円未満	234	16 6.8%	218 93.2%
	03_1～5億円未満	231	24 10.4%	207 89.6%
	04_5～10億円未満	190	15 7.9%	175 92.1%
	05_10億円以上	198	17 8.6%	181 91.4%
業種別	01_建設業	153	8 5.2%	145 94.8%
	02_製造業	228	21 9.2%	207 90.8%
	03_卸売業	191	9 4.7%	182 95.3%
	04_飲食・小売業	179	23 12.8%	156 87.2%
	05_金融・不動産・運送等	147	6 4.1%	141 95.9%
	06_サービス業、その他	183	24 13.1%	159 86.9%

無効・無回答 10件

※ n数 = 30以上のとき、全体と比較して ■ +5pt以上 ■ +10pt以上 ■ -5pt以下 ■ -10pt以下

【事業者のコメント（一部抜粋）】

計画通り実施した・実施予定

コメント	業種	売上高規模
インターンシップは学校等から要望があれば受け入れしている	02_製造業	05_10億円以上
実施しても人数が減少してきている	06_サービス業、その他	04_5～10億円未満

計画していたが、延期または中止した

コメント	業種	売上高規模
計画していたが応募者がいなかった	01_建設業	05_10億円以上
先方から断られる	01_建設業	05_10億円以上
コロナの影響で他者に接触したくない	06_サービス業、その他	02_5,000万円～1億円未満
大学側が中止した	06_サービス業、その他	04_5～10億円未満

元々計画していない（関心あり）

コメント	業種	売上高規模
資金や仕事量がない為実施は難しい	01_建設業	01_5,000万円未満
若い人が入社してきている為、検討してもいいと思っている	02_製造業	03_1～5億円未満
昨年夏に養護学校の生徒を受け入れ今春雇用した。県が実施する合同セミナーに参加予定だったがコロナで中止になったのが残念な為、次回があればぜひ参加したい	02_製造業	04_5～10億円未満
コロナが落ち着いてから検討したい	03_卸売業	04_5～10億円未満
ぜひ行ってみたいが仕組みや実施方法が分からない	04_飲食・小売業	04_5～10億円未満
景気が戻るまでは有給での実施は難しい	05_金融・不動産・運送等	01_5,000万円未満
中学生の体験学習は取り入れているが、報酬を得ながらの体験はない。希望があれば受け入れるが、学生側の興味がないと思う	06_サービス業、その他	02_5,000万円～1億円未満

元々計画していない（関心なし）

コメント	業種	売上高規模
3Kと言われる仕事の為学生は来ないと思う	01_建設業	02_5,000万円～1億円未満
現場での仕事になる為熟練が必要	01_建設業	03_1～5億円未満
昔はインターンシップを受け入れていたが若い子はすぐやめてしまう為難しい	01_建設業	04_5～10億円未満
営業職の為、体験させるのは難しい	03_卸売業	04_5～10億円未満
営業が夜間の為、業種的にも実施は難しい	03_卸売業	05_10億円以上
短期間でできる仕事ではない為	04_飲食・小売業	02_5,000万円～1億円未満
運送業の為適していない	05_金融・不動産・運送等	02_5,000万円～1億円未満
大型の免許が必要なので難しい。事務や作業でも計画なし	05_金融・不動産・運送等	03_1～5億円未満
もし希望があるならば受入出来るが特に必要はない	06_サービス業、その他	02_5,000万円～1億円未満
事例がない為分からない	06_サービス業、その他	04_5～10億円未満

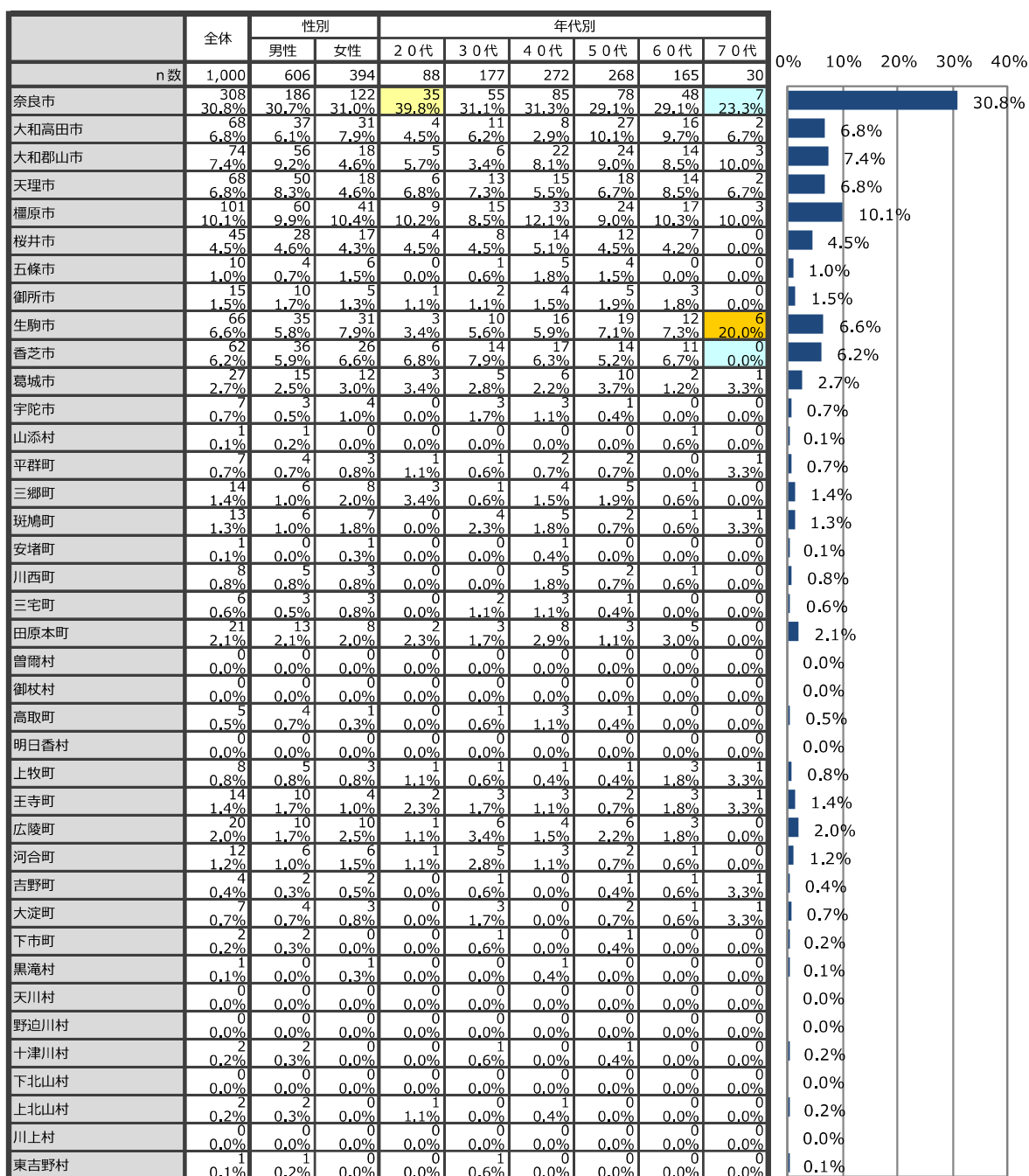
2 就労者向け調査

(1) 居住地について

(単一回答)

居住地について尋ねたところ、「奈良市」の割合がもっとも大きく、30.8%であった。

- 年代別に見ると、20代で「奈良市」が全体に比べて高く、70代で「生駒市」が全体に比べて特に高かった。



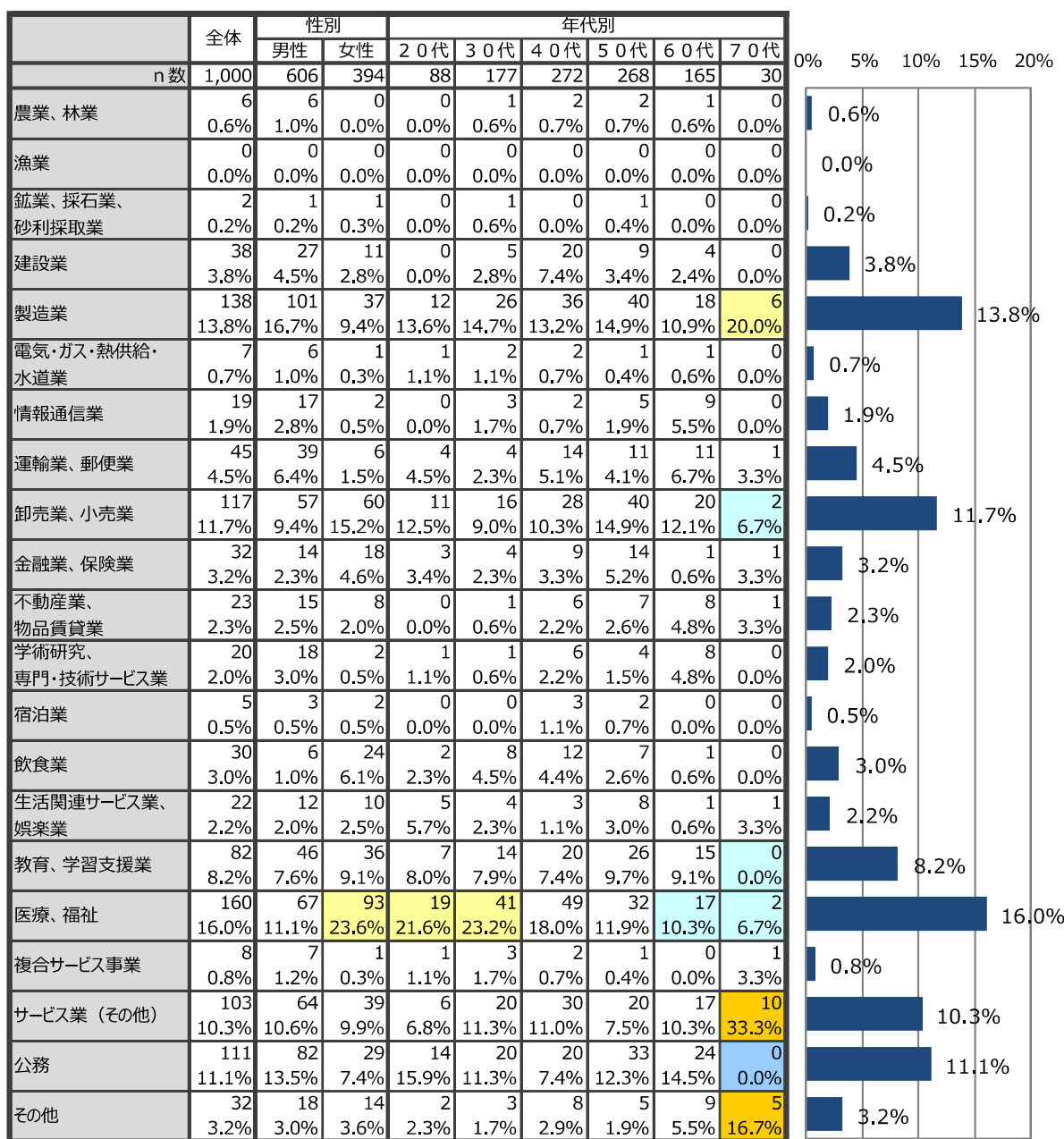
※ n数=30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

(2) 業種について

(単一回答)

業種について尋ねたところ、「医療、福祉」の割合がもっとも大きく、16.0%であった。

- 性別に見ると、女性で「医療、福祉」が全体に比べて高かった。
- 年代別に見ると、20～30代で「医療、福祉」、70代で「製造業」が全体に比べて高かった。また、70代では「サービス業(その他)」「その他」が全体に比べて特に高かった。



※ n数 = 30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

【その他回答者のコメント（一部抜粋）】

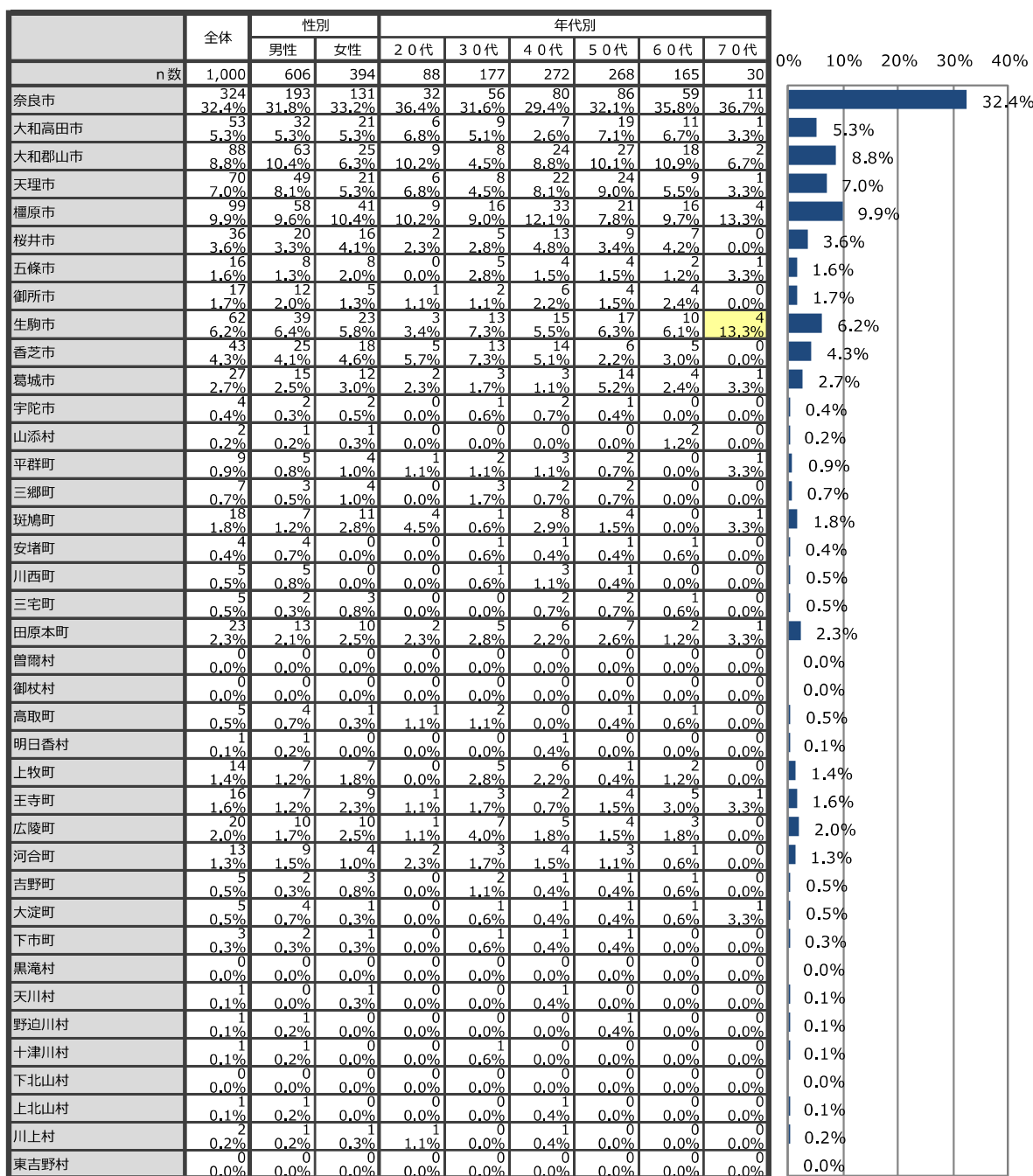
コメント	件数
産業不明	8件
クリエイティブ産業	6件
宗教	4件
イベント産業	1件
霊園管理	1件
図書館	1件
駐車場業	1件
縫製業	1件

(3) 就業先の事業所所在地について

(単一回答)

就業先の事業所所在地について尋ねたところ、「奈良市」の割合がもっとも大きく、32.4%であった。

- 年代別に見ると、70代で「生駒市」が全体に比べて高かった。



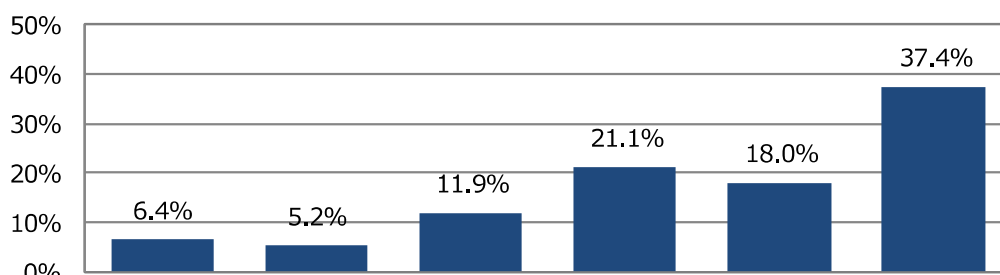
※ n数=30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

(4) 奈良県在住期間について

(単一回答)

奈良県在住期間について尋ねたところ、「40年以上」の割合がもっとも大きく、37.4%であった。

- 性別に見ると、男性で「40年以上」、女性で「30年以上 40年未満」が全体に比べて高かった。
- 年代別に見ると、20代で「5年未満」「20年以上 30年未満」、30代で「30年以上 40年未満」、50～70代で「40年以上」が全体に比べて特に高かった。



		n数	5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上40年未満	40年以上
全体		1,000	64 6.4%	52 5.2%	119 11.9%	211 21.1%	180 18.0%	374 37.4%
性別	男性	606	37 6.1%	32 5.3%	75 12.4%	110 18.2%	87 14.4%	265 43.7%
	女性	394	27 6.9%	20 5.1%	44 11.2%	101 25.6%	93 23.6%	109 27.7%
年代別	20代	88	18 20.5%	10 11.4%	6 6.8%	54 61.4%	0 0.0%	0 0.0%
	30代	177	25 14.1%	18 10.2%	20 11.3%	30 16.9%	84 47.5%	0 0.0%
	40代	272	9 3.3%	10 3.7%	49 18.0%	48 17.6%	32 11.8%	124 45.6%
	50代	268	8 3.0%	10 3.7%	26 9.7%	49 18.3%	35 13.1%	140 52.2%
	60代	165	3 1.8%	3 1.8%	15 9.1%	26 15.8%	25 15.2%	93 56.4%
	70代	30	1 3.3%	1 3.3%	3 10.0%	4 13.3%	4 13.3%	17 56.7%

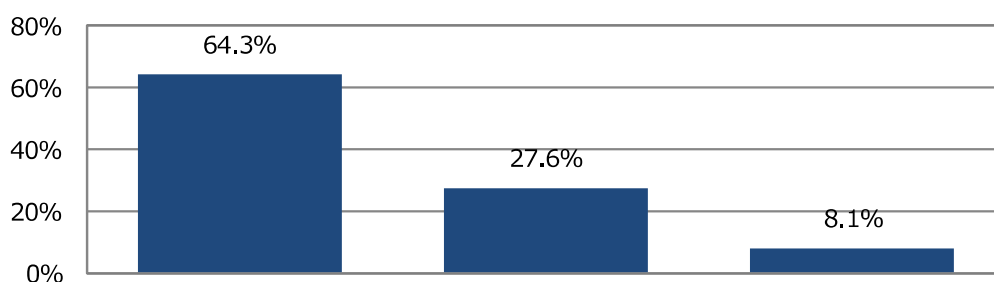
※ n数 = 30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

(5) 婚姻状況について

(単一回答)

婚姻状況について尋ねたところ、「既婚」の割合がもっとも大きく、64.3%であった。

- 年代別に見ると、年代が高くなるほど「既婚」が高く、「未婚」が低い傾向にあった。60代では「離婚・死別」が全体に比べて高かった。



		n数	既婚	未婚	離婚・死別
全体		1,000	643 64.3%	276 27.6%	81 8.1%
性別	男性	606	408 67.3%	157 25.9%	41 6.8%
	女性	394	235 59.6%	119 30.2%	40 10.2%
年代別	20代	88	32 36.4%	56 63.6%	0 0.0%
	30代	177	101 57.1%	66 37.3%	10 5.6%
	40代	272	168 61.8%	82 30.1%	22 8.1%
	50代	268	186 69.4%	58 21.6%	24 9.0%
	60代	165	129 78.2%	14 8.5%	22 13.3%
	70代	30	27 90.0%	0 0.0%	3 10.0%

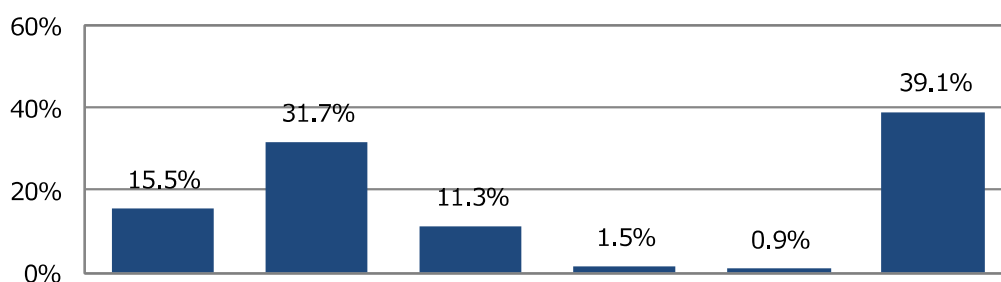
※ n数 = 30以上のとき、全体と比較して ■ +5pt以上 ■ +10pt以上 ■ -5pt以下 ■ -10pt以下

(6) 子ども有無について

(単一回答)

子ども有無について尋ねたところ、「0人」の割合が39.1%で、子どもがいる割合は60.9%であった。具体的な人数としては、「2人」の割合がもっとも大きく、31.7%であった。

- 年代別に見ると、20～30代で「0人」、60～70代で「2人」が全体に比べて特に高かった。



		n数	1人	2人	3人	4人	5人以上	0人
全体		1,000	155 15.5%	317 31.7%	113 11.3%	15 1.5%	9 0.9%	391 39.1%
性別	男性	606	96 15.8%	202 33.3%	71 11.7%	9 1.5%	5 0.8%	223 36.8%
	女性	394	59 15.0%	115 29.2%	42 10.7%	6 1.5%	4 1.0%	168 42.6%
年代別	20代	88	11 12.5%	0 0.0%	1 1.1%	1 1.1%	1 1.1%	74 84.1%
	30代	177	32 18.1%	41 23.2%	12 6.8%	1 0.6%	2 1.1%	89 50.3%
	40代	272	43 15.8%	81 29.8%	31 11.4%	4 1.5%	2 0.7%	111 40.8%
	50代	268	35 13.1%	100 37.3%	32 11.9%	5 1.9%	4 1.5%	92 34.3%
	60代	165	28 17.0%	77 46.7%	33 20.0%	4 2.4%	0 0.0%	23 13.9%
	70代	30	6 20.0%	18 60.0%	4 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 6.7%

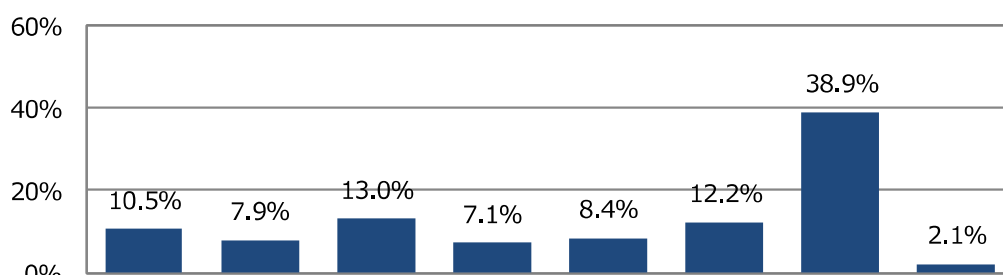
※ n数 = 30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

(7) 末子年齢について

(単一回答)

子どもがいると回答した人に対して、末子年齢について尋ねたところ、「社会人」の割合がもっとも大きく、38.9%であった。

- 年代別に見ると、30代で「3歳未満」「3歳以上就学前」、40代で「小学生」「中学生」、50代で「大学(院)生、専門・専修学校生」、60代で「社会人」が全体に比べて特に高かった。



	性別	年代別	n数	3歳未満	3歳以上就学前	小学生	中学生	高校生	大学(院)生・専門・専修学校生	社会人	該当なし
	全体		609	64 10.5%	48 7.9%	79 13.0%	43 7.1%	51 8.4%	74 12.2%	237 38.9%	13 2.1%
	性別	男性	383	32 8.4%	30 7.8%	45 11.7%	30 7.8%	33 8.6%	47 12.3%	157 41.0%	9 2.3%
		女性	226	32 14.2%	18 8.0%	34 15.0%	13 5.8%	18 8.0%	27 11.9%	80 35.4%	4 1.8%
		20代	14	10 71.4%	1 7.1%	2 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%
		30代	88	41 46.6%	21 23.9%	20 22.7%	0 0.0%	2 2.3%	1 1.1%	0 0.0%	3 3.4%
		40代	161	13 8.1%	26 16.1%	47 29.2%	29 18.0%	23 14.3%	11 6.8%	10 6.2%	2 1.2%
		50代	176	0 0.0%	0 0.0%	9 5.1%	11 6.3%	24 13.6%	51 29.0%	75 42.6%	6 3.4%
		60代	142	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	3 2.1%	2 1.4%	11 7.7%	123 86.6%	2 1.4%
		70代	28	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	28 100.0%	0 0.0%

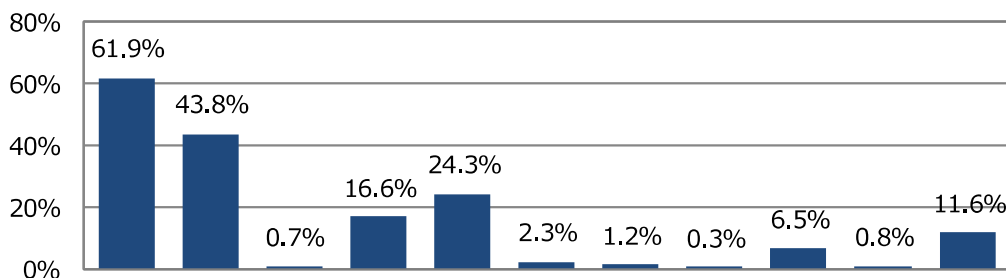
※ n数=30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

(8) 同居家族について

(複数回答可)

同居家族について尋ねたところ、「配偶者」の割合がもっとも大きく、61.9%であった。

- 性別に見ると、女性で「配偶者」が全体に比べて低かった。
- 年代別に見ると、20代で「実父・義父」「実母・義母」「祖父母」「兄弟・姉妹」、40代で「子ども」、60～70代で「配偶者」が全体に比べて特に高かった。



		n数	配偶者	子ども	子どもの配偶者	実父・義父	実母・義母	祖父母	孫	孫の配偶者	兄弟・姉妹	その他	同居者はいない
全体		1,000	619 61.9%	438 43.8%	7 0.7%	166 16.6%	243 24.3%	23 2.3%	12 1.2%	3 0.3%	65 6.5%	8 0.8%	116 11.6%
性別	男性	606	397 65.5%	261 43.1%	2 0.3%	92 15.2%	142 23.4%	10 1.7%	6 1.0%	2 0.3%	33 5.4%	3 0.5%	78 12.9%
	女性	394	222 56.3%	177 44.9%	5 1.3%	74 18.8%	101 25.6%	13 3.3%	6 1.5%	1 0.3%	32 8.1%	5 1.3%	38 9.6%
年代別	20代	88	29 33.0%	11 12.5%	1 1.1%	31 35.2%	36 40.9%	11 12.5%	1 1.1%	0 0.0%	22 25.0%	3 3.4%	14 15.9%
	30代	177	96 54.2%	80 45.2%	3 1.7%	39 22.0%	48 27.1%	10 5.6%	2 1.1%	1 0.6%	13 7.3%	1 0.6%	26 14.7%
	40代	272	165 60.7%	152 55.9%	0 0.0%	55 20.2%	63 23.2%	2 0.7%	0 0.0%	1 0.4%	13 4.8%	3 1.1%	33 12.1%
	50代	268	175 65.3%	124 46.3%	1 0.4%	32 11.9%	67 25.0%	0 0.0%	1 0.4%	1 0.4%	15 5.6%	1 0.4%	19 7.1%
	60代	165	128 77.6%	65 39.4%	2 1.2%	8 4.8%	27 16.4%	0 0.0%	6 3.6%	0 0.0%	2 1.2%	0 0.0%	21 12.7%
	70代	30	26 86.7%	6 20.0%	0 0.0%	1 3.3%	2 6.7%	0 0.0%	2 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 10.0%

※ n数 = 30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

【その他回答者のコメント】

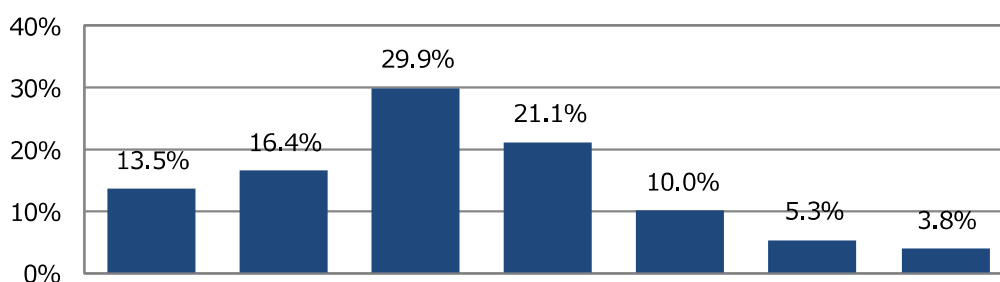
コメント	件数
恋人	4件
知人	2件
伯父	1件
姪	1件

(9) 年収について

(単一回答)

年収について尋ねたところ、「～400万円」の割合がもっとも大きく、29.9%であった。

- 性別に見ると、男性で「～600万円」「～800万円」が全体に比べて高く、女性で「～100万円」「～200万円」が全体に比べて特に高かった。
- 年代別に見ると、20代で「～400万円」、70代で「～600万円」が全体に比べて特に高かった。



	n数	100万円	200万円	400万円	600万円	800万円	1,000万円	1,000万円超
		n数	割合 (%)	n数	割合 (%)	n数	割合 (%)	n数
全体	1,000	135 13.5%	164 16.4%	299 29.9%	211 21.1%	100 10.0%	53 5.3%	38 3.8%
性別	男性	32 5.3%	58 9.6%	178 29.4%	169 27.9%	92 15.2%	48 7.9%	29 4.8%
	女性	103 26.1%	106 26.9%	121 30.7%	42 10.7%	8 2.0%	5 1.3%	9 2.3%
年代別	20代	11 12.5%	15 17.0%	37 42.0%	19 21.6%	2 2.3%	2 2.3%	2 2.3%
	30代	24 13.6%	31 17.5%	59 33.3%	44 24.9%	10 5.6%	7 4.0%	2 1.1%
	40代	39 14.3%	38 14.0%	70 25.7%	67 24.6%	36 13.2%	11 4.0%	11 4.0%
	50代	39 14.6%	48 17.9%	65 24.3%	34 12.7%	37 13.8%	29 10.8%	16 6.0%
	60代	20 12.1%	30 18.2%	58 35.2%	37 22.4%	11 6.7%	4 2.4%	5 3.0%
	70代	2 6.7%	2 6.7%	10 33.3%	10 33.3%	4 13.3%	0 0.0%	2 6.7%

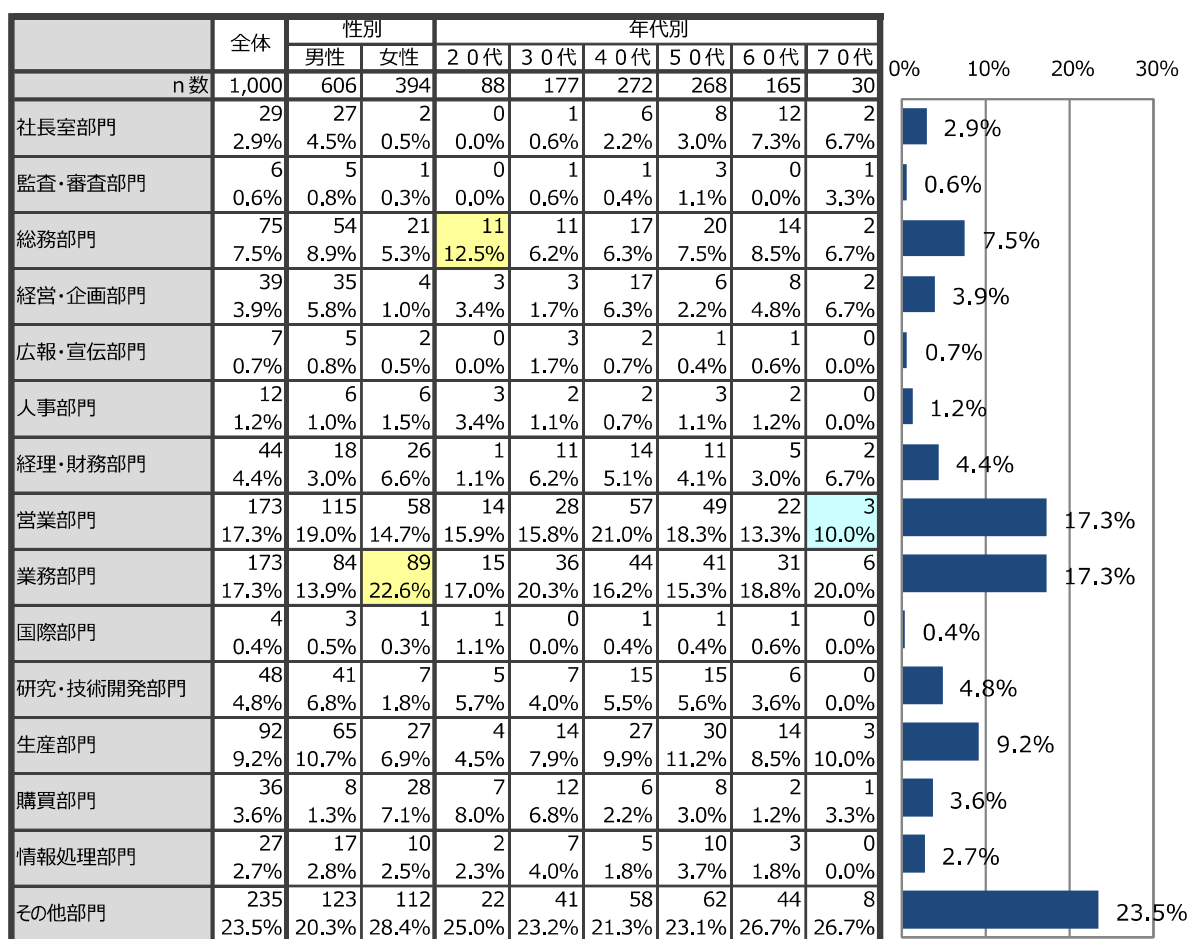
※ n数 = 30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

(10) 現在の仕事について

<部門> (単一回答)

現在の仕事の部門について尋ねたところ、「営業部門」「業務部門」の割合がもっとも大きく、各 17.3%であった。

- 性別に見ると、女性で「業務部門」が全体に比べて高かった。
- 年代別に見ると、20代で「総務部門」が全体に比べて高かった。



※ n数 = 30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

<部門>

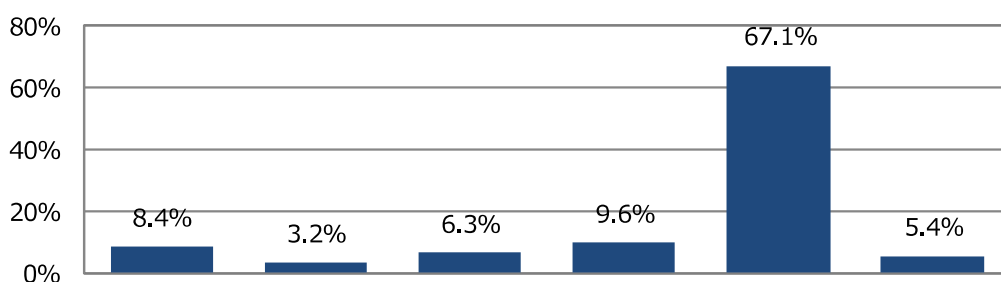
【その他回答者のコメント（一部抜粋）】

コメント	件数
部門はない・不明	25件
教育・教職	21件
医療	9件
事務	9件
介護・介助	7件
看護部門	7件
接客部門	7件
販売	7件
サービス部門	5件
ドライバー	5件
公務	5件
製造	5件
全部	5件
調理	5件
保育	5件
設計	4件
技術部門	3件
個人事業主	3件
講師	3件
自営業	3件
診療	3件
専門職	3件
調剤部門	3件
配送・配達	3件
福祉	3件

＜役職＞（単一回答）

現在の仕事の役職について尋ねたところ、「役職なし」の割合がもっとも大きく、67.1%であった。

- 性別に見ると、女性で「役職なし」が全体に比べて特に高かった。
- 年代別に見ると、20代で「役職なし」、70代で「役員クラス」が全体に比べて特に高かった。



		n数	役員クラス	部門長・部長クラス	次長・課長クラス	係長クラス	役職なし	その他クラス
全体		1,000	84 8.4%	32 3.2%	63 6.3%	96 9.6%	671 67.1%	54 5.4%
性別	男性	606	73 12.0%	27 4.5%	58 9.6%	83 13.7%	326 53.8%	39 6.4%
	女性	394	11 2.8%	5 1.3%	5 1.3%	13 3.3%	345 87.6%	15 3.8%
年代別	20代	88	5 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	6 6.8%	74 84.1%	3 3.4%
	30代	177	3 1.7%	6 3.4%	10 5.6%	19 10.7%	135 76.3%	4 2.3%
	40代	272	22 8.1%	9 3.3%	23 8.5%	38 14.0%	171 62.9%	9 3.3%
	50代	268	23 8.6%	13 4.9%	22 8.2%	30 11.2%	166 61.9%	14 5.2%
	60代	165	25 15.2%	1 0.6%	6 3.6%	3 1.8%	110 66.7%	20 12.1%
	70代	30	6 20.0%	3 10.0%	2 6.7%	0 0.0%	15 50.0%	4 13.3%

※ n数 = 30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

<役職>

【その他回答者のコメント（一部抜粋）】

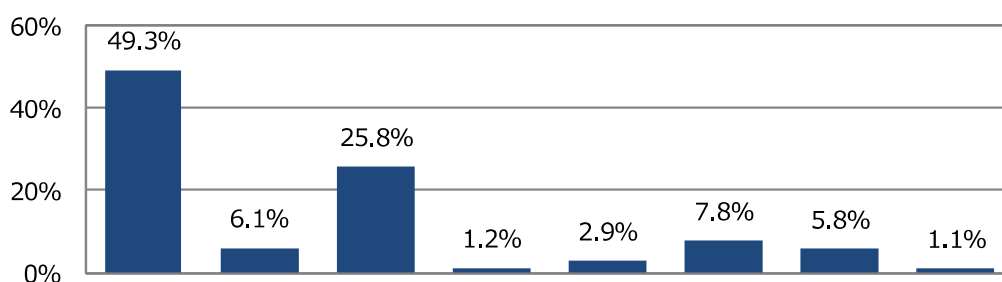
コメント	件数
個人事業主	13件
主任	3件
店主	2件
サブリーダー	1件
院長	1件
会計年度任用職員	1件
管理	1件
技師	1件
教授	1件
経営者	1件
再任用	1件
主事	1件
所長	1件
助教	1件
新任指導	1件
専任講師	1件
非常勤嘱託	1件
非常勤職員	1件

(11) 雇用形態について

(単一回答)

雇用形態について尋ねたところ、「正社員」の割合がもっとも大きく、49.3%であった。

- 性別に見ると、男性で「正社員」が全体に比べて高く、女性で「パート・アルバイト」が全体に比べて特に高かった。
- 年代別に見ると、年代が高くなるほど「正社員」の割合が低い傾向にあった。70代では「自営(フリーランス)」「自営(フリーランスではない)」が全体に比べて特に高かった。



	性別	年代別	n数	正社員	嘱託社員	パート・アルバイト	派遣社員	役員・経営者	自営(フリーランス)	自営(フリーランスではない)	その他
				割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
	全体		1,000	49.3%	6.1%	25.8%	1.2%	2.9%	7.8%	5.8%	1.1%
	男性		606	58.7%	6.4%	10.2%	0.7%	4.6%	10.4%	7.9%	1.0%
	女性		394	34.8%	5.6%	49.7%	2.0%	0.3%	3.8%	2.5%	1.3%
		20代	88	69.3%	4.5%	23.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%
		30代	177	64.4%	4.0%	21.5%	2.3%	0.0%	4.5%	2.3%	1.1%
		40代	272	55.1%	3.7%	26.5%	1.5%	3.3%	6.3%	3.7%	0.0%
		50代	268	47.0%	5.2%	26.5%	0.7%	2.2%	10.1%	7.5%	0.7%
		60代	165	22.4%	14.5%	29.1%	1.2%	7.3%	11.5%	10.9%	3.0%
		70代	30	16.7%	6.7%	26.7%	0.0%	6.7%	23.3%	16.7%	3.3%

※ n数 = 30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

【その他回答者のコメント（一部抜粋）】

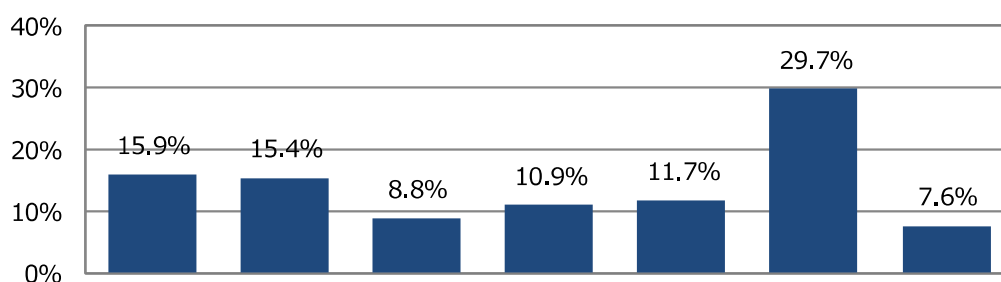
コメント	件数
雇用形態不明	3件
非常勤国家公務員	1件
任用	1件
再任用	1件
再雇用	1件
公務員	1件

(12) 従業員規模について

(単一回答)

従業員規模について尋ねたところ、「300名～」の割合がもっとも大きく、29.7%であった。

- 性別に見ると、女性で「5～19名」が全体に比べて高かった。
- 年代別に見ると、年代が高くなるほど「～4名」が高い傾向にあった。20代では「50～99名」「300名～」が全体に比べて高かった。



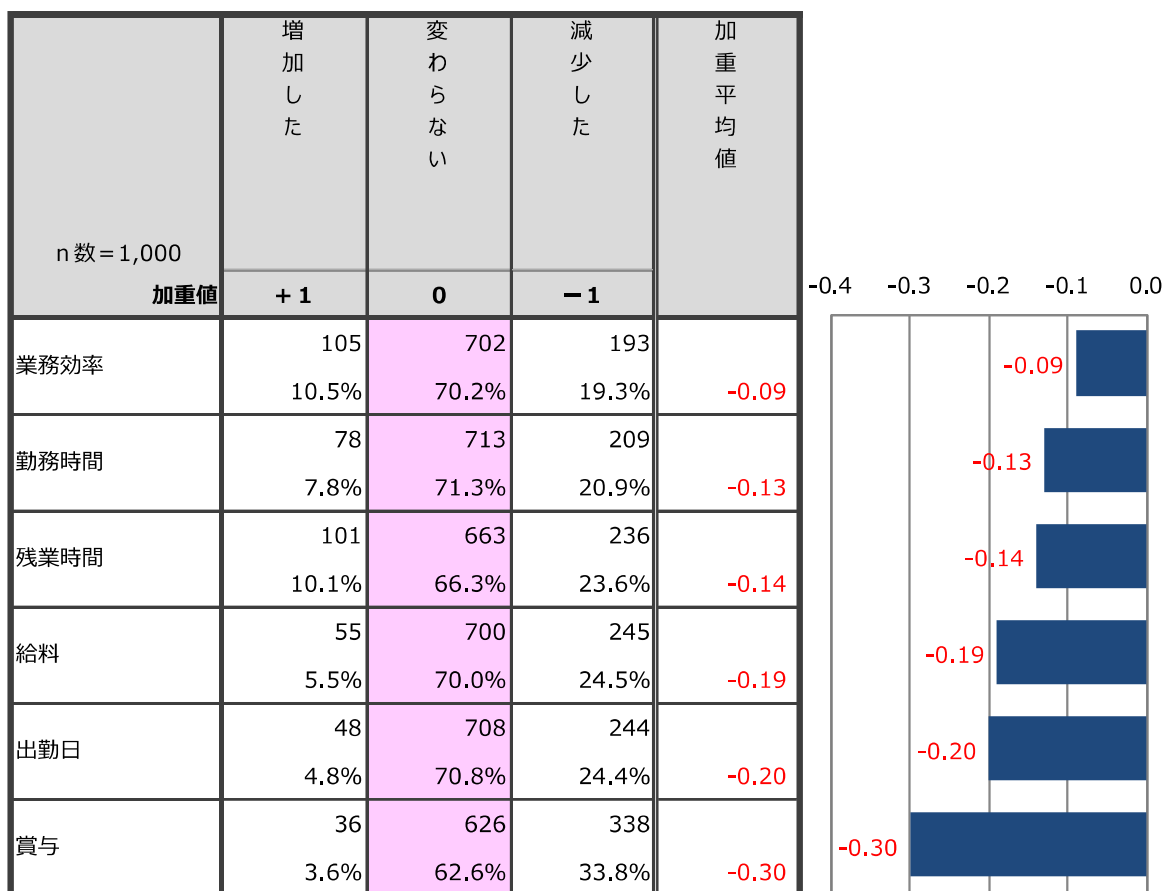
	性別	年代別	n数	4名以下	5～19名	20～49名	50～99名	100～299名	300名以上	わからない
				割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
	全体		1,000	159 15.9%	154 15.4%	88 8.8%	109 10.9%	117 11.7%	297 29.7%	76 7.6%
	男性		606	123 20.3%	70 11.6%	49 8.1%	66 10.9%	76 12.5%	192 31.7%	30 5.0%
	女性		394	36 9.1%	84 21.3%	39 9.9%	43 10.9%	41 10.4%	105 26.6%	46 11.7%
	20代		88	3 3.4%	12 13.6%	8 9.1%	16 18.2%	12 13.6%	32 36.4%	5 5.7%
	30代		177	15 8.5%	31 17.5%	17 9.6%	20 11.3%	22 12.4%	56 31.6%	16 9.0%
	40代		272	39 14.3%	50 18.4%	23 8.5%	36 13.2%	33 12.1%	73 26.8%	18 6.6%
	50代		268	49 18.3%	34 12.7%	23 8.6%	18 6.7%	31 11.6%	91 34.0%	22 8.2%
	60代		165	41 24.8%	22 13.3%	15 9.1%	17 10.3%	15 9.1%	42 25.5%	13 7.9%
	70代		30	12 40.0%	5 16.7%	2 6.7%	2 6.7%	4 13.3%	3 10.0%	2 6.7%

※ n数 = 30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

(13) 新型コロナウイルス流行による勤務条件の変化について

＜全体(単純集計)＞ (各単一回答)

新型コロナウイルス流行による勤務条件の変化について尋ねたところ、加重平均値は『業務効率』がもっとも高く、-0.09であった。次いで『勤務時間 (-0.13)』、『残業時間 (-0.14)』が上位であった。いずれの勤務条件とも「変わらない」の割合がもっとも大きかった。



※ もっとも大きい割合

※加重平均値で降順ソート

※加重平均値は、各選択肢に加重値(下段の点数)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じて算出している。

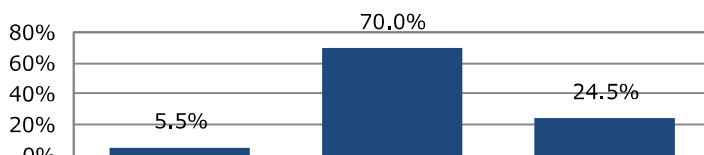
±0を境に正の値であれば「増加」、負の値であれば「減少」を意味している。なお、小数点第2位を四捨五入している。

以下、勤務条件ごとに属性別集計結果を示す。

＜給料＞（単一回答）

新型コロナウイルス流行による勤務条件の変化について尋ねたところ、『給料』では「変わらない」の割合がもっとも大きく、70.0%であった。加重平均値は-0.19であった。

- 年代別に見ると、加重平均値は20代が-0.02でもっとも高く、40代が-0.23でもっとも低かった。



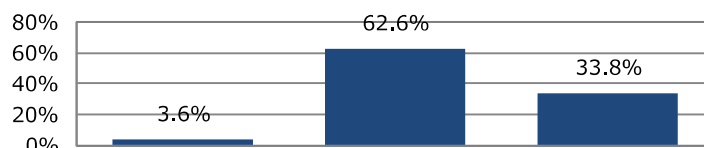
	n数	加重値			加重平均値
		+1	0	-1	
全体	1,000	55 5.5%	700 70.0%	245 24.5%	-0.19
性別	男性	35 5.8%	401 66.2%	170 28.1%	-0.22
	女性	20 5.1%	299 75.9%	75 19.0%	-0.14
年代別	20代	8 9.1%	70 79.5%	10 11.4%	-0.02
	30代	13 7.3%	120 67.8%	44 24.9%	-0.18
	40代	14 5.1%	182 66.9%	76 27.9%	-0.23
	50代	13 4.9%	190 70.9%	65 24.3%	-0.19
	60代	4 2.4%	120 72.7%	41 24.8%	-0.22
	70代	3 10.0%	18 60.0%	9 30.0%	-0.20

※ n数=30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

＜賞与＞（単一回答）

『賞与』では「変わらない」の割合がもっとも大きく、62.6%であった。加重平均値は-0.30であった。

- 年代別に見ると、加重平均値は20代が-0.22でもっとも高く、50代が-0.33でもっとも低かった。



	n数	加重値			加重平均値
		+1	0	-1	
全体	1,000	36 3.6%	626 62.6%	338 33.8%	-0.30
性別	男性	20 3.3%	348 57.4%	238 39.3%	-0.36
	女性	16 4.1%	278 70.6%	100 25.4%	-0.21
年代別	20代	7 8.0%	55 62.5%	26 29.5%	-0.22
	30代	7 4.0%	107 60.5%	63 35.6%	-0.32
	40代	7 2.6%	179 65.8%	86 31.6%	-0.29
	50代	12 4.5%	155 57.8%	101 37.7%	-0.33
	60代	1 0.6%	112 67.9%	52 31.5%	-0.31
	70代	2 6.7%	18 60.0%	10 33.3%	-0.27

※ n数=30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

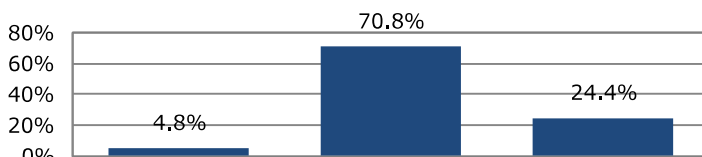
※加重平均値は、各選択肢に加重値(下段の点数)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じて算出している。

±0を境に正の値であれば「増加」、負の値であれば「減少」を意味している。なお、小数点第2位を四捨五入している。

<出勤日> (単一回答)

新型コロナウイルス流行による勤務条件の変化について尋ねたところ、『出勤日』では「変わらない」の割合がもっとも大きく、70.8%であった。加重平均値は-0.20であった。

- 年代別に見ると、加重平均値は20代が-0.14でもっとも高く、60代が-0.24でもっとも低かった。



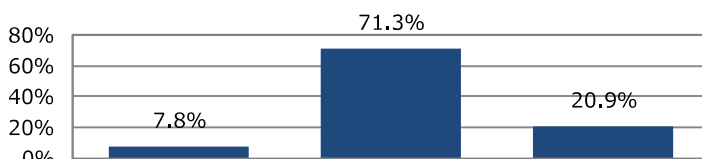
	n数	加重値			加重平均値
		+1	0	-1	
全体	1,000	48 (4.8%)	708 (70.8%)	244 (24.4%)	-0.20
性別	男性	31 (5.1%)	420 (69.3%)	155 (25.6%)	-0.20
	女性	17 (4.3%)	288 (73.1%)	89 (22.6%)	-0.18
年代別	20代	4 (4.5%)	68 (77.3%)	16 (18.2%)	-0.14
	30代	9 (5.1%)	118 (66.7%)	50 (28.2%)	-0.23
	40代	17 (6.3%)	197 (72.4%)	58 (21.3%)	-0.15
	50代	13 (4.9%)	187 (69.8%)	68 (25.4%)	-0.21
	60代	4 (2.4%)	117 (70.9%)	44 (26.7%)	-0.24
	70代	1 (3.3%)	21 (70.0%)	8 (26.7%)	-0.23

※ n数=30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

<勤務時間> (単一回答)

『勤務時間』では「変わらない」の割合がもっとも大きく、71.3%であった。加重平均値は-0.13であった。

- 年代別に見ると、加重平均値は20代が-0.03でもっとも高く、70代が-0.30でもっとも低かった。



	n数	加重値			加重平均値
		+1	0	-1	
全体	1,000	78 (7.8%)	713 (71.3%)	209 (20.9%)	-0.13
性別	男性	56 (9.2%)	412 (68.0%)	138 (22.8%)	-0.14
	女性	22 (5.6%)	301 (76.4%)	71 (18.0%)	-0.12
年代別	20代	8 (9.1%)	69 (78.4%)	11 (12.5%)	-0.03
	30代	13 (7.3%)	128 (72.3%)	36 (20.3%)	-0.13
	40代	28 (10.3%)	191 (70.2%)	53 (19.5%)	-0.09
	50代	17 (6.3%)	190 (70.9%)	61 (22.8%)	-0.16
	60代	9 (5.5%)	120 (72.7%)	36 (21.8%)	-0.16
	70代	3 (10.0%)	15 (50.0%)	12 (40.0%)	-0.30

※ n数=30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

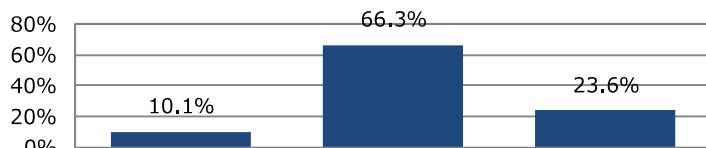
※加重平均値は、各選択肢に加重値(下段の点数)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じて算出している。

±0を境に正の値であれば「増加」、負の値であれば「減少」を意味している。なお、小数点第2位を四捨五入している。

＜残業時間＞（単一回答）

新型コロナウイルス流行による勤務条件の変化について尋ねたところ、『残業時間』では「変わらない」の割合がもっとも大きく、66.3%であった。加重平均値は-0.14であった。

- 年代別に見ると、加重平均値は40代が-0.07でもっとも高く、70代が-0.27でもっとも低かった。



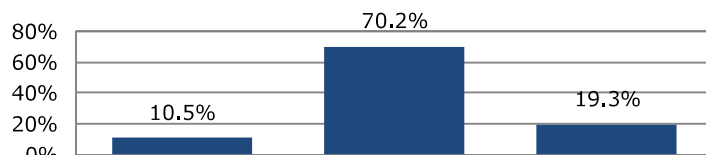
	n数	加重値			加重平均値
		+ 1	0	- 1	
全体	1,000	101 10.1%	663 66.3%	236 23.6%	-0.14
性別	男性	71 11.7%	376 62.0%	159 26.2%	-0.15
	女性	30 7.6%	287 72.8%	77 19.5%	-0.12
年代別	20代	10 11.4%	59 67.0%	19 21.6%	-0.10
	30代	20 11.3%	111 62.7%	46 26.0%	-0.15
	40代	38 14.0%	177 65.1%	57 21.0%	-0.07
	50代	23 8.6%	183 68.3%	62 23.1%	-0.15
	60代	9 5.5%	113 68.5%	43 26.1%	-0.21
	70代	1 3.3%	20 66.7%	9 30.0%	-0.27

※ n数=30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

＜業務効率＞（単一回答）

『業務効率』では「変わらない」の割合がもっとも大きく、70.2%であった。加重平均値は-0.09であった。

- 年代別に見ると、加重平均値は30代が-0.03でもっとも高く、70代が-0.27でもっとも低かった。



	n数	加重値			加重平均値
		+ 1	0	- 1	
全体	1,000	105 10.5%	702 70.2%	193 19.3%	-0.09
性別	男性	61 10.1%	419 69.1%	126 20.8%	-0.11
	女性	44 11.2%	283 71.8%	67 17.0%	-0.06
年代別	20代	8 9.1%	62 70.5%	18 20.5%	-0.11
	30代	24 13.6%	123 69.5%	30 16.9%	-0.03
	40代	33 12.1%	186 68.4%	53 19.5%	-0.07
	50代	28 10.4%	187 69.8%	53 19.8%	-0.09
	60代	11 6.7%	124 75.2%	30 18.2%	-0.12
	70代	1 3.3%	20 66.7%	9 30.0%	-0.27

※ n数=30以上のとき、全体と比較して +5pt以上 +10pt以上 -5pt以下 -10pt以下

※加重平均値は、各選択肢に加重値(下段の点数)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じて算出している。

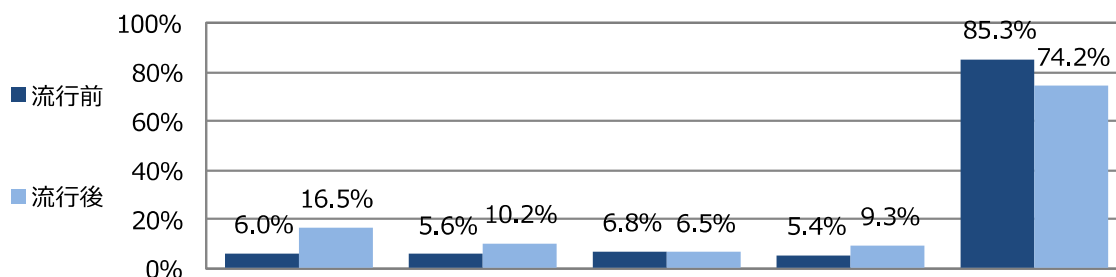
±0を境に正の値であれば「増加」、負の値であれば「減少」を意味している。なお、小数点第2位を四捨五入している。

(14) 新型コロナウイルス流行前後の勤務体系について

＜全体(単純集計)＞（各複数回答可）

新型コロナウイルス流行前後の勤務体系について尋ねたところ、「いずれも行っていない」の割合が『流行前』で 85.3%、『流行後』に 74.2%と減少した。具体的には、『流行前』では「フレックス制」が 6.8%、『流行後』では「テレワーク」が 16.5%でもっとも大きかった。

- 「テレワーク」「時差出勤」「ローテーション制」は『流行前』に比べて『流行後』で増加したが、「フレックス制」は微減した。



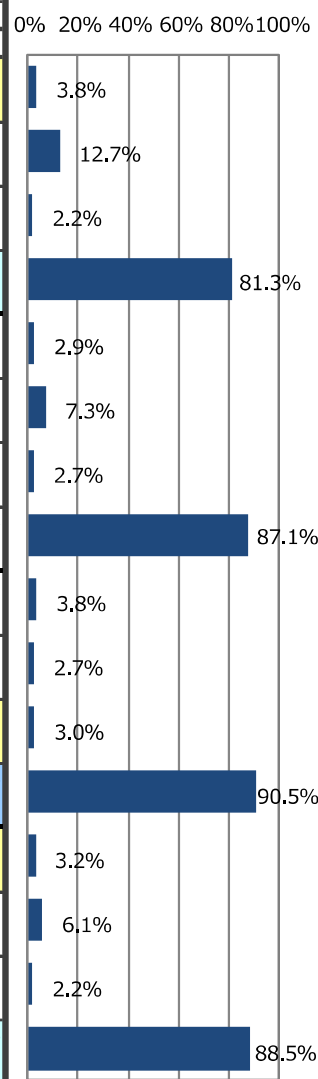
	テレワーク	時差出勤	フレックス制	ローテーション制	いずれも行っていない
n 数 = 1,000					
流行前	60 6.0%	56 5.6%	68 6.8%	54 5.4%	853 85.3%
流行後	165 16.5%	102 10.2%	65 6.5%	93 9.3%	742 74.2%
流行前後の差	10.5pt	4.6pt	-0.3pt	3.9pt	-11.1pt

(各単一回答)

新型コロナウイルス流行前後の勤務体系の変化を確認したところ、流行前から継続していたものとしては「テレワーク」「フレックス制」、流行後に導入したものとしては「テレワーク」、流行後に廃止したものとしては「フレックス制」がそれぞれもっとも大きかった。

- 性別に見ると、女性で「テレワーク未実施」が全体に比べて高かった。
- 年代別に見ると、70代で「テレワーク継続」「フレックス制廃止」「ローテーション制継続」が全体に比べて高かった。

		全体	性別		年代別						
		n数	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	
テレワーク	継続	流行前○	38	27	11	2	7	9	9	8	3
		流行後○	3.8%	4.5%	2.8%	2.3%	4.0%	3.3%	3.4%	4.8%	10.0%
	導入	流行前×	127	92	35	15	23	32	37	15	5
		流行後○	12.7%	15.2%	8.9%	17.0%	13.0%	11.8%	13.8%	9.1%	16.7%
廃止	流行前○	22	20	2	2	5	2	7	6	0	
	流行後×	2.2%	3.3%	0.5%	2.3%	2.8%	0.7%	2.6%	3.6%	0.0%	
未実施	流行前×	813	467	346	69	142	229	215	136	22	
	流行後×	81.3%	77.1%	87.8%	78.4%	80.2%	84.2%	80.2%	82.4%	73.3%	
時差出勤	継続	流行前○	29	20	9	3	10	6	5	4	1
		流行後○	2.9%	3.3%	2.3%	3.4%	5.6%	2.2%	1.9%	2.4%	3.3%
	導入	流行前×	73	54	19	9	15	18	24	6	1
		流行後○	7.3%	8.9%	4.8%	10.2%	8.5%	6.6%	9.0%	3.6%	3.3%
廃止	流行前○	27	19	8	4	5	3	8	5	2	
	流行後×	2.7%	3.1%	2.0%	4.5%	2.8%	1.1%	3.0%	3.0%	6.7%	
未実施	流行前×	871	513	358	72	147	245	231	150	26	
	流行後×	87.1%	84.7%	90.9%	81.8%	83.1%	90.1%	86.2%	90.9%	86.7%	
フレックス制	継続	流行前○	38	29	9	2	8	9	12	5	2
		流行後○	3.8%	4.8%	2.3%	2.3%	4.5%	3.3%	4.5%	3.0%	6.7%
	導入	流行前×	27	23	4	3	6	5	8	4	1
		流行後○	2.7%	3.8%	1.0%	3.4%	3.4%	1.8%	3.0%	2.4%	3.3%
廃止	流行前○	30	25	5	4	3	6	8	6	3	
	流行後×	3.0%	4.1%	1.3%	4.5%	1.7%	2.2%	3.0%	3.6%	10.0%	
未実施	流行前×	905	529	376	79	160	252	240	150	24	
	流行後×	90.5%	87.3%	95.4%	89.8%	90.4%	92.6%	89.6%	90.9%	80.0%	
ローテーション制	継続	流行前○	32	24	8	1	12	6	5	5	3
		流行後○	3.2%	4.0%	2.0%	1.1%	6.8%	2.2%	1.9%	3.0%	10.0%
	導入	流行前×	61	40	21	9	12	12	25	2	1
		流行後○	6.1%	6.6%	5.3%	10.2%	6.8%	4.4%	9.3%	1.2%	3.3%
廃止	流行前○	22	17	5	1	2	4	7	6	2	
	流行後×	2.2%	2.8%	1.3%	1.1%	1.1%	1.5%	2.6%	3.6%	6.7%	
未実施	流行前×	885	525	360	77	151	250	231	152	24	
	流行後×	88.5%	86.6%	91.4%	87.5%	85.3%	91.9%	86.2%	92.1%	80.0%	



※ n数=30以上のとき、全体と比較して ● +5pt以上 ● +10pt以上 ● -5pt以下 ● -10pt以下